

R7年度 センターの機能における 園内研修についてのご提案

日頃より本校のセンター的機能をご利用いただきありがとうございます。今年度も支援を必要とする幼児の指導・支援の充実を図り、園内支援体制を整えることをお手伝いできればと考えています。つきましては訪問回数や研修の持ち方について、以下の例を参考に、お気軽にご相談くださいますようお願いいたします。



年2回の訪問を基本とし、ABC を組み合わせて行う

研修メニュー

MENU

従前の研修スタイル



A

気になる子の支援方法について

保育参観とゆり支援からの助言や情報提供をします。2回ともこの形で行う場合はそれぞれ違う子どもを対象にできればと考えています。障害特性についての基礎的な知識や支援方法が分かり、気になる子どもについての支援の方向性を知ることができます。



専門的な知識を得るとともに様々な手立てを知ることができた



B

事例検討会

全員で取り組むことで多角的、他面的に子どもを捉え、園の実情や子どもの実態に応じた具体的な支援を出し合うことができます。保育者が自らの実践を振り返るとともに、自分事として支援について考えることで、スキルアップにつなげることができます。



「めざす子どもの姿」で話す視点が定まり、充実した話し合いができた



C

A と B の併用

支援方法のアドバイスと事例検討会

午前は気になる子ども数名の保育参観後、個別に助言をします。午後は事例検討会を行います。

★研修ニーズ希望用紙

研修内容、訪問回数、時間等につきましてはこの限りではありません。
相談の上、決めたいと思いますので、ご連絡ください。

いつでも気軽に！

ワン アワー
ONE HOUR 訪問

○突発的な困りごと
○気になる行動が目立ってきた

1～2人の子どもに対して30分程度の参観、30分程度のアドバイスができればと考えています。主訴を★研修ニーズ希望用紙にご記入の上、※実態表と合わせて1週間前までにお送りください。

(実態表は郵送またはご持参ください)

秋田県立ゆり支援学校

☎0184-27-2630

☎0184-22-8706

由利本荘市水林456-3

地域支援部 太田清子 佐々木弘美